

歴史からひもとく人物像

宇治わいわいTRY塾 第154回おしゃべりサロン



菟道稚郎子像に耳を傾ける
「おしゃべりサロン」の受講者

宇治生涯学習ポラ
ンティアグループ
「わいわいTRY
塾」（中塚能男代
表）の第154回
「おしゃべりサロ
ン」が18日に、JR
宇治駅前「ゆめりあ
ろじ」で開かれ、40

人の歴史ファンが集
った。
同塾は宇治市生涯
学習センターによる
生涯学習ポランティ
ア養成講座の修了生
たちが集い、02年に
結成した。生き生き
と心豊かな生活をし

ているシニアの体験
談を聴くことで元氣
菓をもらい、地域の
シニア層に生きがい
生活のヒントを得て
もらおうと「おしゃ
べりサロン」をスタ
ートさせた。「私と
：」と冠をつけたタ
イトルで、自らの経
験談や生きざまを語
ってもらうサロンを
同年8月から月1回
開催している。

今回の発表者は作
家兼普及明暗尺八奏

者の築紫巧さん
(66)。築紫さんは
宇治市の歴史にちな
んだ小説「帰命頂礼
槇嶋縁起」（戦国時
代の槇嶋城主の物
語）で02年の第12回
宇治市紫式部市民文
化賞を受賞。長年住
んだ宇治に愛着があ
り、宇治市役所を定
年退職後もライフワ
ークとして宇治に縁
がある歴史上の人物
の研究を続けている。

「私と 新説・菟
道稚郎子（うじのわ
さいらつこ）」『海
の豪族』から読み解
く」と題して、「菟
道稚郎子」にスポッ
トライトを当て、独
自に考察した菟道稚
郎子像を語った。
海の豪族の船を使
った戦い方が、菟道
稚郎子の戦い方に精
通していることから、
勢力点が重なる部分
や万葉集の中から徐
々にひもといていく
さらに和邇氏関連系
図や地形図を組み合
わせて説明。系図を
もとにひとつひとつ
を解明しながら深く
追求していく事で、
最初は何んやりとし
た菟道稚郎子像が徐
々に明確になってい
った。

最後の質問コーナ
ーでは、数々の参加
者が築紫さんに疑問
点や質問をぶつけて
いた。【鹿野達郎】